※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	観光実務	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・観光実務は商業の基礎となる簿記や情報処理を活用しながら、現地でビジネスを学ぶ実践型の授業です。
・自分自身で問題解決に取り組み、探求していくとともに、実践を通して主体的に学習する姿勢を身に付けよう。
・自分の意見を発表したり、人の話を聞きまとめたり、ビジネスマナーなど実習に積極的に参加して、自ら考えること・表現すること・知識や技術を生かした実践力の重要性を理解しよう。

２　学習の到達目標

コンピュータを用いた企画書の作成や､旅行プランの原価計算など旅行業の実務的な技術を身につけるとともに、情報収集・プレゼンテーション能力の向上をめざす。また、フィールドワークや宿泊施設での実習を多く行い、観光産業での業務内容を体験的に学習し、合理的に行う能力と態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	観光の実務に関心を持ち、企画からプランニングを総合的にとらえて計画する意欲と実践的な態度を身に付けようとする。 プレゼンテーションソフト等を活用し、旅行プランの企画書やプレゼン資料を作成することができる。原価計算の知識を活用し、旅行の原価計算をすることができる。	プランニングを行う際にさまざまな課題を発見し、自ら解決するための思考力・判断力・表現力を身に付けている。 さまざまなソフトウェアを利用し、ターゲットに伝わりやすい資料の作成やプロモーションを行うことができる。	プランニングに関する知識や技術を活用し、主体的・協働的に取り組み、課題を解決していこうとする態度を身に付けている。 専門家からのアドバイスを適切に理解し、自らの考えをより広げ、改善に向けて取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	観光と旅行について	・オリエンテーション ・南海電車について ・南海電車沿線の観光スポット ・観光スポットを中心にツアーを考えよう ・ツアーの実地調査内容	a:観光地情報の真偽を確認する技術を身に付ける。また、調べ学習で得た知識を理解し、身に付けている。 b:自分の意見を表現し、発表することができる c:自他ともに考えた内容について議論し、諸課題に対して自主的、自律的に行動している。	ワークシート、小テスト、調べ学習	プレゼンテーション、グループワーク、小テスト、調べ学習	グループディスカッション、授業態度、小テスト、調べ学習
2学期	旅行プランニングについて	・実地調査内容の発表 ・ツアープランニング作成1 ・ツアープランニング作成2 ・ツアープランニング作成3	a:旅行プランの調べ学習や外部講師からの指導等で得た知識を理解し、身につけている。また、諸活動を通して資料を収集し、有用な情報を適切に活用している。 b:自分の考えや意見を表現できている。 c:諸課題に対して、自主的、自律的に行動している。	ワークシート、小テスト、調べ学習	プレゼンテーション、グループワーク、小テスト、調べ学習	グループディスカッション、授業態度、小テスト、調べ学習
3学期	プロモーションについて	・プロモーション動画作成 ・プレゼンテーション作成 ・ツアー発表	a: 外部講師からの指導等で得た知識を理解し、身につけている。また、諸活動を通して資料を収集し、有用な情報を適切に活用している。 b:客観的な視点や自分の考え・意見を表現できている。 c:諸課題に対して、自主的、自律的に行動している。	ワークシート、小テスト、調べ学習	プレゼンテーション、グループワーク、小テスト、調べ学習	グループディスカッション、授業態度、小テスト、調べ学習

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度